

21 ジュウイチ

(カッコウ目)

Hierococcyx hyperythrus

兵庫県ランク: C

繁殖個体群:C 越冬個体群:無 通過個体群:C

環境省ランク:

種の概要

シベリア南東部から中国北東部、朝鮮半島、サハリン、日本などで繁殖し、繁殖後は東南アジアに渡り、越冬する。日本には春に渡来し、北海道、本州、四国、九州で繁殖する。森林に生息し、樹上の昆虫類やガの幼虫、クモ類などを捕食する。オオルリ、コルリ、ルリビタキなどに托卵して繁殖する。

国内分布

北海道、礼文島、利尻島、天売島、本州、飛島、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、男女群島、伊豆諸島、小笠原群島、トカラ列島、先島諸島、大東諸島



写真提供：尾崎由紀

(性別：不明)

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、姫路市、★西宮市、洲本市、★伊丹市、★豊岡市、★西脇市、宝塚市、★川西市、★加西市、★養父市、★丹波市、南あわじ市、★朝来市、淡路市、宍粟市、たつの市、★猪名川町、多可町、★神河町、佐用町、★香美町、★新温泉町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争 圧	特殊 捕食 圧	特殊 繁殖 環境	特殊 採餌 環境	ねぐ 特殊 ら休 息環 境・	局 地的 繁殖	希 少
					○	○		○	

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では主に5-9月に生息し繁殖する。繁殖期を過ぎると鳴かなくなるので、秋の記録は多くない。西播北部や但馬地域の高地で繁殖期に鳴き声がよく聞かれるが、他の地域では通過個体が時々記録される程度である。個体数も分布域もやや減少傾向にある。

保護上の留意点

主要な生息環境であるブナの原生林をはじめとする高い山地の発達した自然林の保全が極めて重要。